

保護者の皆様へ 附属特別支援学校長だより

NO. 4
令和2年(2020)7月31日
発行：大阪教育大学附属
特別支援学校
校長 須田 正信

「新型コロナウイルス」に翻弄された一学期 7月31日に終業式 二学期は8月24日から

新型コロナウイルス感染症防止のため臨時休業を余儀なくされた一学期も7月31日に終業式を終えました。

この間、感染防止の観点から様々な取り組みを行い、何とか学期を終えることができ少しほっとしています。8月1日から夏季休業「夏休み」に入ります。市中では感染が再び蔓延してきている中ですので、保護者の皆様におかれましても感染防止に努めていただくようお願いいたします。二学期始業式は夏季休業を早め、24日から開始します。子どもたちにとっては楽しい夏休みになるように願っています。安全に過ごしてほしいと願っています。



■終業式 校長先生は各教室のテレビを通して終業式のあいさつをしました。

一学期の 子どもたちの活動

一学期のプール学習の実施には当初慎重でしたが、感染防止のための導線確保などを配慮しつつ取り組みました。今年の長雨のせいもあり実施回数は少ないもの子どもたちの嬉しそうな表情が印象的です。



■小・中学部、高等部とも感染防止を意図して学習活動に取り組みました。それでも小学部はどうしても先生・友達大好きなので「密」になってしまいます。



■「3密」を避けるために小学部・中学部・高等部ともそれぞれ玄関を分けました。手洗いと検温を済まして各教室に入り、うがいを行う手順はほぼ定着しつつあります。保護者の皆さんも本校の「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル Ver9」に基づいてご協力ください。なお、マニュアルは今後状況の進展によって「改訂版」を作成して更新していきます。

令和2年度の学校評議員会を開催 7月17日

- 今年度の学校経営計画
- 各学部の教育活動
- 特別支援教育・相談支援センターの活動
- 本校の研究活動 他

■今年度から新委員として大阪人間科学大学特任教授（大阪教育大学非常勤講師）の西上優子先生が委嘱されました。府立支援学校の校長経験もありますので教育大学附属特別支援学校への提言を期待したいと思います。

■学校評議員

・西上優子氏（学識経験者…大阪人間科大学）

・井上宣子氏（就労支援機関関係者…サテライト・オファイス平野）

・今中博之氏（福祉機関関係者…社会福祉法人素王会 アトリエインカ ープ）

・杉本一也氏（地域関係者…喜連連合振興町会地域関係者）

・横内和子氏（本校PTA代表者）

今年度、第一回目の学校評議員会が7月17日に開催されました。校長の挨拶からは、新型コロナ感染による学校の臨時休校や感染防止の対応マニュアルなどから取り組んでいること等をはじめとして、学校経営方針や各学部の取り組み、大学との共同研究活動や特別支援教育相談支援センターの活動について説明をしました。

評議員からは、「コロナ恐怖症等、子どもたちの心理面はどうか?」と心配する

質問や「ステイホームが長すぎて家庭から出てこれない人がいる」「教職員の3密を心配するあまりのストレスについてはどうか」「休業中の家庭への対応はどうか」など多くの新型コロナ対応の事で質問が多くなりました。

■本校の今年（令和2年）度の学校経営目標について

【抜粋】

○重点目標（令和2年度）

- (1) 本校の児童生徒に対する質の高い教育実践の取り組みと安心・安全な学校づくりを行う。
- (2) 大学教官との連携による教員の専門性向上と研究開発の取り組みを行う。
- (3) 特別支援学校のセンター的機能の発揮と地域連携の取り組みを行う。
- (4) キャリア教育の促進と自立に向けた生きる力を育成する取り組みを行う。
- (5) 学校組織マネジメントと学校の活性化の取り組みを行う。
- (6) 情報の発信と保護者・卒業生等の連携の促進を行う。

高等部「夏まつり」

■高等部の生徒と先生で企画・実施した「夏まつり」がありました。コロナ感染防止で学習活動の制限があった中でしたが、遊びのコーナーがいくつか設けられ、それぞれで楽しむことができました。

